

「想定外」に



4回目となる総合防災訓練

本宮市総合防災訓練は10月1日、白沢運動場をメイン会場に開催されました。

糠沢・和田地区を対象に実施した訓練には、消防団、郡山北警察署本宮分庁舎、安達広域消防本部、埼玉県上尾市、防災協定を締結している事業所や組織などの多くの団体や市民の皆さん、約800人が参加しました。

4回目となった今回の訓練は、台風による大雨・洪水警報が発令される中、県中通り中部を中心にマグニチュード6.7の地震が発生し、家屋の倒壊や火災、ライフラインへの被害を想定して行われました。

今回の訓練では、AED講習や消火器の使い方などを体験する訓練のほかにも、簡易担架の作り方や応急救護の優先順位を決めるトリアージについての講習も行われ、参加者は災害への備えを確認しました。

1 FM モットコムを活用した緊急時の割り込み放送 **2** 傷病者を搬送する応急救護訓練。トリアージと呼ばれる札で救護の優先順位を決める
4 実際の消火器を使用した初期消火訓練 **5** 赤十字奉仕団・災害ボランティア・陸上自衛隊が協力した給食配給訓練。アルファ米やけんちん汁の炊き出しを行った **6** 県LPガス協会郡山支部本宮方部会による家庭用LPガス復旧訓練での炊き出し **7** 支援物資輸送訓練では上尾市、防災協定を締結している事業所が物資を届けた **8** 東北電力による電力復旧訓練 **9** 避難者移送訓練では市内交通機関と連携し要援護者を福祉避難所へ移送を行った **10** 水防訓練では水防団による釜段工法が披露された **11** AED 使用について学んだ救急救命訓練 **12** 県消防防災航空隊のヘリコプターによる山林火災を想定した消火訓練 **13** 消防本部南消防署が救助資機材を使い行った事故車両からの救出訓練



備えよ!